

第3次健康りっとう21（R6実績・R7計画案）

基本目標1 健康を支える生活習慣の改善

【目指す方向性】◆市民一人ひとりが、フッ化物の活用をはじめとした歯・口腔のセルフケアと定期的な歯科健診の受診の重要性を理解し、実践できるよう情報発信・啓発に取り組みます。

◆食育と運動して、むし歯予防、歯周病予防、口腔機能の維持・向上の重要性について、啓発を行います。

◆健診により、自分の歯と口腔機能の状態を把握し、6024（ロクマルニイヨン）・8020（ハチマルニイマル）を目標に歯の健康づくりに取り組みます。

4. 歯・口腔の健康

進捗状況 A:計画以上に進んでいる B:計画通りに進んでいる C:計画よりも遅れている D:評価困難

取組・事業	内容	担当部署	R6(2024)年度 取り組み計画	R7(2025)年3月31日時点 (見込み含む)実績	進捗 状況	R7(2025)年度 計画 (昨年度からの改善や 追加もあれば記載)	評価指標	
							現状(令和4年)	目標(令和16年)
歯の健康に関するイベントの開催	歯の健康にかかわるイベントの開催、協力を行うことを通して、市民の歯の健康に関する関心と理解を深めていきます。 ・県民フォーラム 歯ートフル淡海 ・かむカムフェスタ	歯科医師会	●かむかむフェスタの開催6月9日 ●歯ートフル淡海の開催 ●よい歯の健康老人コンクール協力	●かむかむフェスタの開催6月9日 ●歯ートフル淡海の開催11月7日 ●よい歯の健康老人コンクール協力 □パラデンタル学校歯科に関わる先生等を対象にフッ素歯磨剤の予防講演会を実施 ●かむカムフェスタ開催に係る支援や啓発活動を実施。	A	歯科医師会 □令和6年度(実績)と同じ ■新規事業や、内容の変更がある(下記に記入) □追加事項パラデンタル学校歯科に関わる先生等を対象にフッ素歯磨剤の予防講演会を予定	●むし歯のない子どもの割合の増加 (令和2年)3歳児 85.9% (中1)12歳児 70.8%  ●60代で24本以上の自分の歯を有する人の割合の増加 60代 47.9%  ●定期的に歯科健診を受けている人の割合の増加 全体 35.6%	↗  ↗ ↗
糖尿病と歯周病に係る医科・歯科連携事業	医師会と歯科医師会が連携して、歯周病・糖尿病対策を推進します。	医師会 歯科医師会	(医師会・歯科医師会) ●糖尿病と歯周病にかかる医科・歯科連携事業の実施	(医師会) ●糖尿病と歯周病にかかる医科・歯科連携事業については実施できていない。	C  B	医師会 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  歯科医師会 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)	●60代で24本以上の自分の歯を有する人の割合の増加 60代 47.9%  ●定期的に歯科健診を受けている人の割合の増加 全体 35.6%	↗  ↗
かかりつけ歯科医、定期的な歯科健診、歯科受診の啓発	市内薬局において、生活習慣病の人に対して、歯周疾患との関連の説明、歯科医院紹介カードの配布などを行い、定期的な歯科健診、歯科受診の必要性について啓発を行います。 かかりつけ歯科医を持ち、子どもから高齢者まで、定期的に歯科健診を受診するよう啓発を行います。	薬剤師会 歯科医師会	(薬剤師会) 関係機関からの関連資材のご提供・ご提案を頂きながら勧奨を実施。	各薬局にて生活習慣病、主に糖尿病患者向けに啓発を随時行っています。	D  B	薬剤師会 ☑令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  歯科医師会 □令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		
地域のイベント等での啓発	歯や口腔の健康について研修を受け、フェスティバル等で啓発を行います。	健康推進員連絡協議会	●かむカムフェスタ開催に係る支援や啓発活動を実施。	・かむかむフェスタ開催を知らなかった	D	健康推進員連絡協議会 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)	●むし歯のない子どもの割合の増加 (令和2年)3歳児 85.9% (中1)12歳児 70.8%  ●60代で24本以上の自分の歯を有する人の割合の増加 60代 47.9%  ●定期的に歯科健診を受けている人の割合の増加 全体 35.6%	↗  ↗ ↗

第3次健康りっとう21（R6実績・R7計画案）

基本目標1 健康を支える生活習慣の改善

【目指す方向性】◆市民一人ひとりが、フッ化物の活用をはじめとした歯・口腔のセルフケアと定期的な歯科健診の受診の重要性を理解し、実践できるよう情報発信・啓発に取り組みます。

◆食育と運動して、むし歯予防、歯周病予防、口腔機能の維持・向上の重要性について、啓発を行います。

◆健診により、自分の歯と口腔機能の状態を把握し、6024（ロクマルニイヨン）・8020（ハチマルニイマル）を目標に歯の健康づくりに取り組みます。

4. 歯・口腔の健康

進捗状況 A:計画以上に進んでいる B:計画通りに進んでいる C:計画よりも遅れている D:評価困難

取組・事業	内容	担当部署	R6(2024)年度 取り組み計画	R7(2025)年3月31日時点 (見込み含む)実績	進捗 状況	R7(2025)年度 計画 (昨年度からの改善や 追加もあれば記載)	評価指標	
							現状(令和4年)	目標(令和16年)
健康づくり啓発への協力	医療機関や商店など人が集まる民間の公共的施設において、健康づくりの啓発や情報提供を実施します。	医師会 歯科医師会 あなたの健康ささえ隊協力事業所	(医師会) ●草津栗東医師会ホームページのリニューアルを行い、市民に対して健康、医療の情報を提供する。 (歯科医師会) ●FM滋賀「stile!」番組中の「HAHAHA!の話」コーナーにてリスナーの質問に回答:月2回程度(県医師会)	(医師会) ●草津栗東医師会ホームページを通して、市民に対して健康、医療の情報を提供した。 (歯科医師会) ●FM滋賀「stile!」番組中の「HAHAHA!の話」コーナーにてリスナーの質問に回答:月1回(県医師会)	C	医師会 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  歯科医師会 □令和6年度(実績)と同じ ■新規事業や、内容の変更がある(下記に記入) ●FM滋賀「stile!」番組中の「HAHAHA!の話」コーナーにてリスナーの質問に回答:月1回に変更  (あなたの健康ささえ隊協力事業所)		
歯みがきの啓発	幼稚園・保育所・幼児園・こども園などでエブロンシアターを実施し、歯みがきの啓発を行います。	健康推進員連絡協議会	●各年代に合わせてた口腔の健康について啓発を実施。	・年0回	C	健康推進員連絡協議会 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)	●むし歯のない子どもの割合の増加 (令和2年)3歳児 85.9% (中1)12歳児 70.8%	↗
昼食後の歯みがきの推進	給食後の歯みがきの定着を図る活動を推進します。	幼稚園・保育所・幼児園・こども園 小中学校	(幼児課) ・育ちにに応じた歯磨き指導を行い、食後の歯磨きの定着につなげる。 ・3～5歳児対象に歯科衛生士による歯科指導を行い、歯の健康について考える機会をもつと共に家庭へ啓発を行う。 ・虫歯の話や歯磨きの大切さについて伝えるとともに、給食後は一人一人にその都度声をかけ、丁寧に磨けるよう指導する。  小学校(養護教諭部会) ●各年齢に応じた歯磨き指導を行い、食後の歯磨きの定着につなげた。 ●歯みがきカレンダーを配付し、よく磨けたクラスを表彰する ●毎月8日「ハンカチ・歯みがきの日」と称し、児童委員会で持参率と実施率を調べて発表。 ●児童保健委員会で下学年への歯みがき指導	(幼児課) ・3～5歳児対象に公立全園で歯科衛生士による歯科指導の実施。  ・声かけや個別に働きかけながら、食後のうがい、歯みがきの定着につなげた。  (養護教諭部会) 予定通り実施できた。	B   B	幼児課 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  養護教諭部会 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		

### 第3次健康りっとう21（R6実績・R7計画案）



## 基本目標1 健康を支える生活習慣の改善

【目指す方向性】◆市民一人ひとりが、フッ化物の活用をはじめとした歯・口腔のセルフケアと定期的な歯科健診の受診の重要性を理解し、実践できるよう情報発信・啓発に取り組みます。

- ◆食育と運動して、むし歯予防、歯周病予防、口腔機能の維持・向上の重要性について、啓発を行います。
- ◆健診により、自分の歯と口腔機能の状態を把握し、6024(ロクマルニヨン)・8020(ハチマルニマル)を目標に歯の健康づくりに取り組みます。

#### 4. 歯・口腔の健康

進捗状況 A:計画以上に進んでいる B:計画通りに進んでいる C:計画よりも遅れている D:評価困難

取組・事業	内容	担当部署	R6(2024)年度 取り組み計画	R7(2025)年3月31日時点 (見込み含む)実績	進捗状況	R7(2025)年度 計画 (昨年度からの改善や追加もあれば記載)	評価指標	
							現状(令和4年)	目標(令和16年)
歯科健診結果の活用	歯科健診を通して、自らの歯の健康状態を把握し、歯の健康に対する意識を高めていきます。	幼稚園・保育所・幼児園・こども園 小中学校	(幼児課) ・育ちにに応じた歯磨き指導を行い、食後の歯磨きの定着につなげる。 ・3～5歳児対象に歯科衛生士による歯科指導を行い、歯の健康について考える機会をもつと共に家庭へ啓発を行う。 ・歯科健診結果を通知し、歯科受診をすすめると共に、定期的な歯科受診の大切さを知らせ予防歯科への関心を高める。 ・園だよりやほけんだよりで虫歯予防の啓発をする。  小学校(養護教諭部会) ●歯科受診率向上のために未受診者に対して12月に再勧告を行う。 ●通信等で歯科検診結果や歯科受診率を報告、むし歯、歯周病予防の啓発。 ●年2回歯科受診のおすすめを配付し、早期治療を啓発。  中学校 ●歯科検診の結果が必ず、保護者に渡るように、三者懇談時に全生徒に配布する。 ●歯科健診前に保健便りを配布	(幼児課) ・歯科健診後、結果のお知らせと共に乳幼児期からの歯科受診の大切さについての啓発と歯科受診の必要がある園児には受診を促した。 ・園だよりやほけんだよりを通して虫歯予防の啓発を行った  (養護教諭部会) 予定通り実施できた。	B   B	<b>幼児課</b> ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  <b>養護教諭部会</b> ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		
学校歯科保健マニュアルの改正、学校歯科保健指導の充実	学校歯科保健マニュアルの改正を行い、学校でのむし歯予防、歯周病予防のための歯科指導の充実に図ります。	小中学校	(養護教諭部会) ●歯と口の健康週間、いい歯の日に歯の健康を意識できるように歯科保健指導などの実施。 ●児童委員会によるポスター作成や放送での呼びかけ ●養護教諭や総合保健専門学校学生等による発達段階に沿った歯科保健指導(学活1時間)の実施。 ●6年生が全国小学生歯みがき大会への参画。	予定通り実施できた。	B	<b>養護教諭部会</b> □令和6年度(実績)と同じ ■新規事業や、内容の変更がある(下記に記入) R7計画では、4つ目の全国小学生歯みがき大会は「5年生」が参加に変更をお願いします。主催者側の実施要項変更のため。		
かかりつけ歯科医の啓発	子どもと保護者に対し、かかりつけ歯科医を持ち、定期的に歯科健診を受診するよう啓発を行います。	小中学校	(養護教諭部会) ●全員に歯科検診結果を配布し、定期検診の大切さを啓発。 ●年2回歯科受診のおすすめを配付し、早期治療を啓発。	予定通り実施できた。	B	<b>養護教諭部会</b> ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)	●60代で24本以上の自分の歯を有する人の割合の増加 60代 47.9%  ●定期的に歯科健診を受けている人の割合の増加 全体 35.6%	  
歯、口腔の健康に関する啓発及び相談の推進	関係団体と連携し、フッ化物を活用した歯・口腔の健康づくり等の情報発信や啓発を行います。	健康増進課	●啓発リーフレット・ポスターの作成および配付	・乳幼児健診の機会に、年齢に合わせた歯みがきの方法等について記載したリーフレットを作成、配付した。 ・小学校2年生に対して、講師として歯科健康教育を実施した。 ・はたちのつとい向けにリーフレットを作成、配布した。 ・予防歯科プロモーション事業(動画、ポスター、リーフレットの制作)の実施。	B	<b>健康増進課</b> □令和6年度(実績)と同じ ■新規事業や、内容の変更がある(下記に記入) ・小学校2年生への歯科健康教育はR6年度の実施を踏まえ、R7以降は学校が主体となって実施できるように関係機関として協力する。		

第3次健康りっとう21（R6実績・R7計画案）

基本目標1 健康を支える生活習慣の改善

【目指す方向性】◆市民一人ひとりが、フッ化物の活用をはじめとした歯・口腔のセルフケアと定期的な歯科健診の受診の重要性を理解し、実践できるよう情報発信・啓発に取り組みます。

◆食育と運動して、むし歯予防、歯周病予防、口腔機能の維持・向上の重要性について、啓発を行います。

◆健診により、自分の歯と口腔機能の状態を把握し、6024（ロクマルニイヨン）・8020（ハチマルニイマル）を目標に歯の健康づくりに取り組みます。

4. 歯・口腔の健康

進捗状況 A:計画以上に進んでいる B:計画通りに進んでいる C:計画よりも遅れている D:評価困難

取組・事業	内容	担当部署	R6(2024)年度 取り組み計画	R7(2025)年3月31日時点 (見込み含む)実績	進捗 状況	R7(2025)年度 計画 (昨年度からの改善や 追加があれば記載)	評価指標	
							現状(令和4年)	目標(令和16年)
	広報「りっとう」や各種啓発、出前トーク等を通じてオールフレイルの周知・予防啓発を行うほか、歯と口腔の健康に関する相談を行います。	長寿福祉課	出前トーク等を通じてオールフレイルの啓発を実施	広報りっとう2月号折込紙ワンランク上のじぶんにオールフレイルに関する内容を掲載。 歯科衛生士による出前講座4回開催。 オールフレイルに関する市民講座1回開催。	B	長寿福祉課 ☑令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		
	広報「りっとう」やライフステージごとの歯と口腔の健康に関する啓発を行います。	健康増進課	●ライフステージにあわせた啓発リーフレット・ポスターの作成および配付	・11月8日の「いい歯の日」にあわせ、セルフケアとプロフェッショナルケアについて啓発。(広報11月号)	B	健康増進課 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		
かみかみ百歳体操の普及啓発	食べる力や、飲み込む力をつけるため口の周りや顔の筋肉を動かす「かみかみ百歳体操」の普及啓発を行います。	長寿福祉課	いきいき百歳体操実践団体に「かみかみ百歳体操」の普及・啓発を実施	いきいき100歳体操77団体内45団体約602人がかみかみ100歳体操を実施。	B	長寿福祉課 ☑令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		
かかりつけ歯科医、定期的な歯科健診、歯科受診の啓発	かかりつけ歯科医を持ち、子どもから高齢者まで、定期的に歯科健診を受診するよう啓発を行います。	長寿福祉課 こども家庭センター 障がい福祉課 保険年金課 健康増進課	(長寿福祉課) いきいき百歳体操実践団体への継続支援で、口腔に関するメニューを選択された団体に、かかりつけ歯科医に定期受診するよう啓発する (こども家庭センター) ●乳幼児健康診査(10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳6か月)でリーフレットの配布。 (障がい福祉課) 「障がい福祉のてびき」へかかりつけ歯科医を持つことの啓発記事を掲載して対象者へ配布 (健康増進課) ●啓発リーフレット・ポスターの作成および配付	(長寿福祉課) 生き方カフェやいきいき100歳体操実践団体への継続支援時等、さまざまな機会において啓発を実施。  (こども家庭センター) 乳幼児健康診査(10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳6か月)でリーフレットを配布し、かかりつけ歯科医を持ち、定期受診することの大切さについて啓発を行いました。  (障がい福祉課) 「障がい福祉のてびき」へかかりつけ歯科医を持つことの啓発記事を掲載して対象者へ配布  (健康増進課) 乳幼児健康診査の機会において、かかりつけ歯科医を持つことや定期的な歯科健診についての啓発リーフレットを配布した。	B B B B B	長寿福祉課 ☑令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  こども家庭センター ☑令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  障がい福祉課 ☑令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  保険年金課 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  健康増進課 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		
節目歯科健診の実施	国民健康保険加入者に対する節目歯科健診を実施します。	保険年金課	国民健康保険加入者に対する節目歯科健診を実施します。	節目歯科健診受診率 5.3%(令和6年12月末時点)	B	保険年金課 ■令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		

第3次健康りっとう21（R6実績・R7計画案）

基本目標1 健康を支える生活習慣の改善

【目指す方向性】◆市民一人ひとりが、フッ化物の活用をはじめとした歯・口腔のセルフケアと定期的な歯科健診の受診の重要性を理解し、実践できるよう情報発信・啓発に取り組みます。

◆食育と運動して、むし歯予防、歯周病予防、口腔機能の維持・向上の重要性について、啓発を行います。

◆健診により、自分の歯と口腔機能の状態を把握し、6024（ロクマルニイヨン）・8020（ハチマルニイマル）を目標に歯の健康づくりに取り組みます。

4. 歯・口腔の健康

進捗状況 A:計画以上に進んでいる B:計画通りに進んでいる C:計画よりも遅れている D:評価困難

取組・事業	内容	担当部署	R6(2024)年度 取り組み計画	R7(2025)年3月31日時点 (見込み含む)実績	進捗 状況	R7(2025)年度 計画 (昨年度からの改善や 追加もあれば記載)	評価指標	
							現状(令和4年)	目標(令和16年)
後期高齢者に対する 歯科健康診査の実施	75歳以上の後期高齢者に対する節目歯科健診を実施します。	滋賀県後期高齢者医療 広域連合 歯科医師会			C	滋賀県後期高齢者医療広域連合 □令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)  歯科医師会 □令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		
歯科保健指導の充 実	滋賀県立総合保健専門 学校と連携して歯科保健 教育実習を市内小学校で 受け入れ、歯科保健指導 の充実を図ります。	学校教育課	・「虫歯予防デー」を中心に、年間を通して虫歯や歯周病の予防、食後の歯磨き指導を実施する。 ・滋賀県立総合保健専門学校と連携して、歯科保健教育実習を市内9小学校で受け入れ、歯磨き指導等歯科保健指導の充実を図る。(11月) ・口腔衛生企業主催の「全国小学生歯みがき大会」に小学校5年生が参加する。(6月)	・「虫歯予防デー」を中心に、年間を通して虫歯や歯周病の予防、食後の歯磨き指導を実施しました。 ・滋賀県立総合保健専門学校と連携して、歯科保健教育実習を市内9小学校で受け入れ、歯磨き指導等歯科保健指導を実施しました。(11月)	B	学校教育課 ☑令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)	●むし歯のない子どもの割合の増加 (令和2年)3歳児 85.9% (中1)12歳児 70.8%	↗
乳幼児・保護者歯 科健診の実施と啓 発	乳幼児・保護者歯科健診により、むし歯や歯周病予防の啓発を行います。	こども家庭センター	●幼児歯科健診(1歳6か月、2歳6か月、3歳6か月)、1歳6か月健康診査にて保護者歯科健診を実施し、相談や情報提供を行う。	幼児歯科健康診査実施回数 ・1歳6か月児健診 年24回 (保護者歯科健診同時実施) ・2歳6か月児健診 年24回 ・3歳6か月児健診 年24回 幼児歯科健康診査では、歯科健診の前に問診を実施し、歯科医師・歯科衛生士による個別相談・指導を実施しました。	B	こども家庭センター ☑令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		
乳幼児の歯に関す る講座の開催	未就園児親子を対象とした子育て講座として、歯みがきの開始時期、方法、むし歯の話、噛むことの大切さなどを伝え、歯に対する関心を高めます。	子育て支援課	歯科衛生士による子育て講座を開催し、歯の健康に関する意識を高めます。	乳幼児の歯と健康講座開催 参加人数 8組19人	B	子育て支援課 ☑令和6年度(実績)と同じ □新規事業や、内容の変更がある(下記に記入)		

